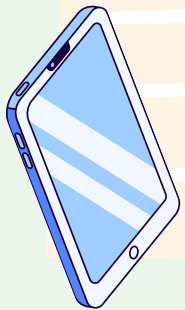




# デジタルドリルに係る オンライン説明会

大分市教育センター



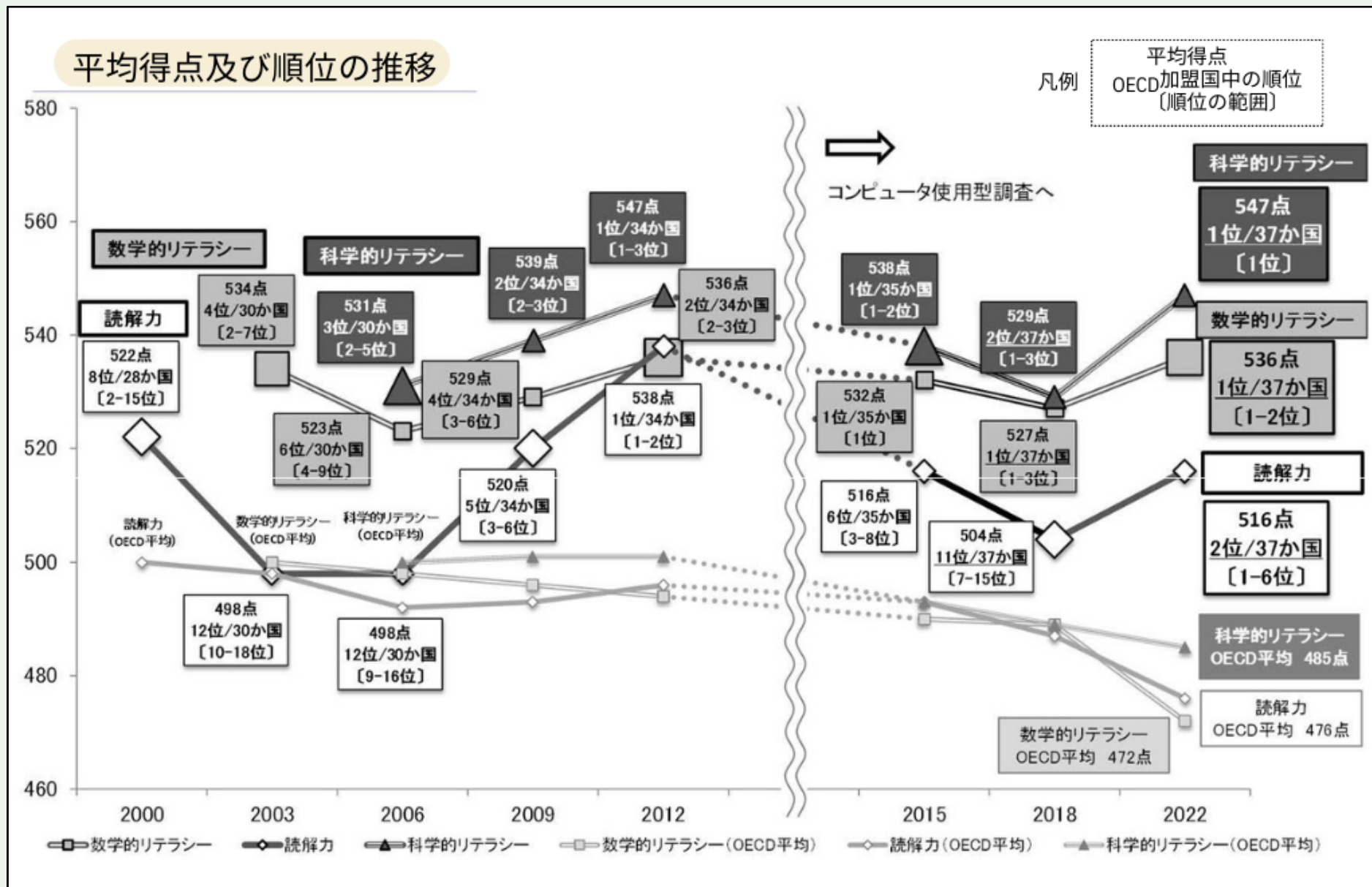
# 目的

---

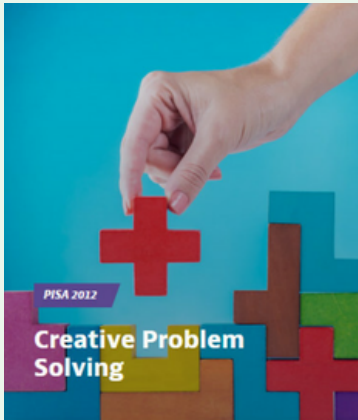
デジタルドリルを活用することで、児童生徒の理解度・習熟度による個に応じた学びを実現するとともに、教員が児童生徒の学習状況や進捗状況を把握し、個別の学習支援を行うことで、基礎学力の定着を図る。



# OECD生徒の学習到達度調査



# OECD生徒の学習到達度調査



2012  
創造的な問題解決



2015  
協力的な問題解決



2018  
グローバルな能力



<https://www.oecd.org/pisa/innovation/>



2022  
創造的思考



2025  
デジタル世界での学習



# 試用スケジュール

R6

1月9日

活用開始

iPad上の  
アイコンから  
使用できます

3月上旬

アンケート①

運用に関する  
簡単なアンケート

Forms使用

教職員・児童生徒  
対象に実施

(中3生は除く)

4月

継続使用

9月

アンケート②

運用に関する  
簡単なアンケート

Forms使用

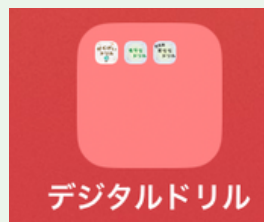
教職員・児童生徒  
対象に実施

(中3生は除く)

R7

3月末

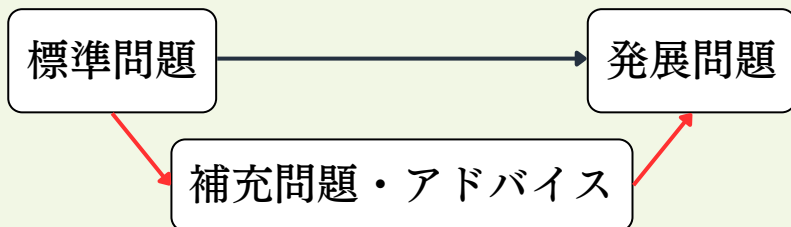
試用終了



# デジタルドリルの特徴

## ◇児童生徒の理解度に応じた対応

《出題イメージ》



出題された問題を間違えた場合、その内容に応じて表示される補充的な問題やアドバイスを活用する（※前学年の内容も含む）

## ◇主体的な学びをサポート

《デジタルドリルの機能》

- ・回答後に即時採点
- ・解説画面の表示
- ・学習履歴の確認



これらの機能を活用し、児童生徒に主体的に学習に取り組ませる

※教員が「課題」や「期限」等を設定することも考えられる

## ◇児童生徒の実態把握

教員用管理画面から、児童生徒の進捗具合や正答率等を把握することができ、指導に生かす

※個別の分析表等も出力し、活用する

※新しい単元に入る前に、既習問題に取り組ませることにより、定着状況を把握する

○子どもの実態把握

- ・学習の定着状況の把握
- ・学習への興味・関心の把握
- ・人間関係の把握



大分市授業力向上  
ハンドブックより

# デジタルドリルの種類

## ◇すららドリル

- 一人ひとりの学力に応じて、出題される問題の難易度が変化する機能を有しています。
- ドリルの解答内容から、児童生徒一人ひとりの「解けない原因」を自動的に判定します。



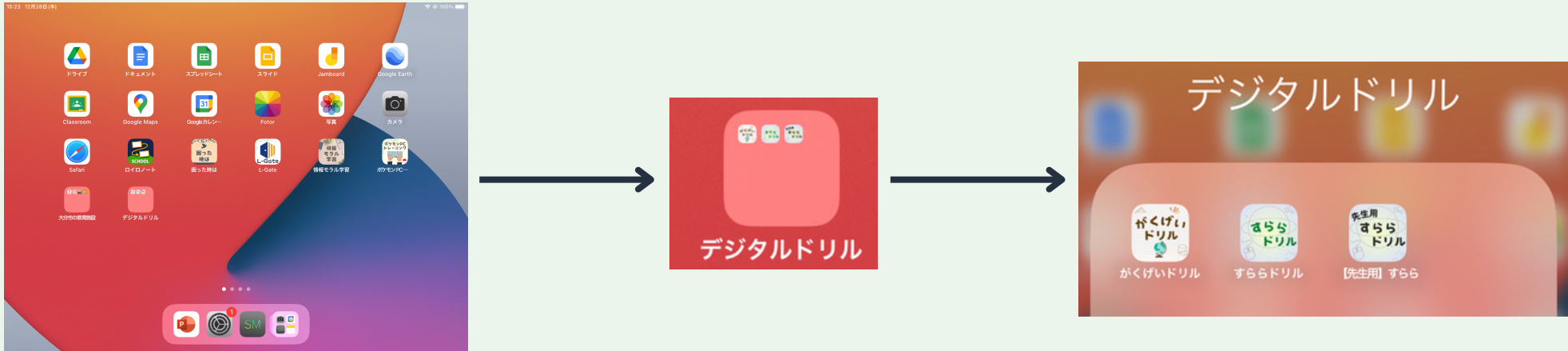
## ◇がくげいドリル

- 問題が解けない際に、解くために必要なアドバイスを、学年を超えて提示します。
- ドリル問題だけでなく、理科や体育の動画、プログラミング教材等があります。



# ログイン方法

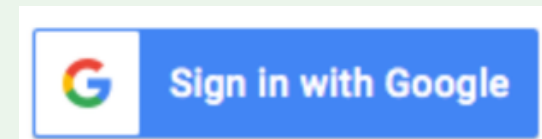
iPadに「デジタルドリル」というフォルダを作成しています。  
フォルダの中のアイコンをタップして、ログインします。



◇いつも使用しているoitでログインできます

This is a screenshot of the Google login page on a mobile device. The page title is "Google にログイン". The main heading is "ログイン". Below the heading, it says "「catchon.jp」に移動". There is a text input field for "メールアドレスまたは電話番号" and a blue button labeled "次へ".

This is a screenshot of the "すらら" (Sura) login page. It features the "すらら" logo at the top, followed by a message about iPad/Safari settings. There are input fields for "すららID" and "パスワード", a "ログイン" button, and a "Sign in with Google" button at the bottom.



すららドリルは、  
ログイン画面で  
「Sign in with Google」を  
選んでください。



課題の進捗状況等を教師用  
端末上で把握する

声掛けやメッセージ送信等、  
個別の支援をする

児童生徒の理解度  
に応じて、個別に課題を  
追加する

## 教師の支援

児童生徒の実態に応じ、発展的な  
問題を個別に配信する

自分の興味関心に応じ、  
発展的な問題に挑戦する

表示されたヒントや解説を参考にして  
自分のページで課題に取り組む

全学年対応のドリルを利用し  
習熟度に応じて学習に取り組む



## 児童生徒の活動



DIGITAL-DRILL



学校での活用方法

## 学校での活用場所



デジタルドリルは、授業を行う教室など、インターネットにつながる場所で使用可能

※体育館や屋外などでは使用できない

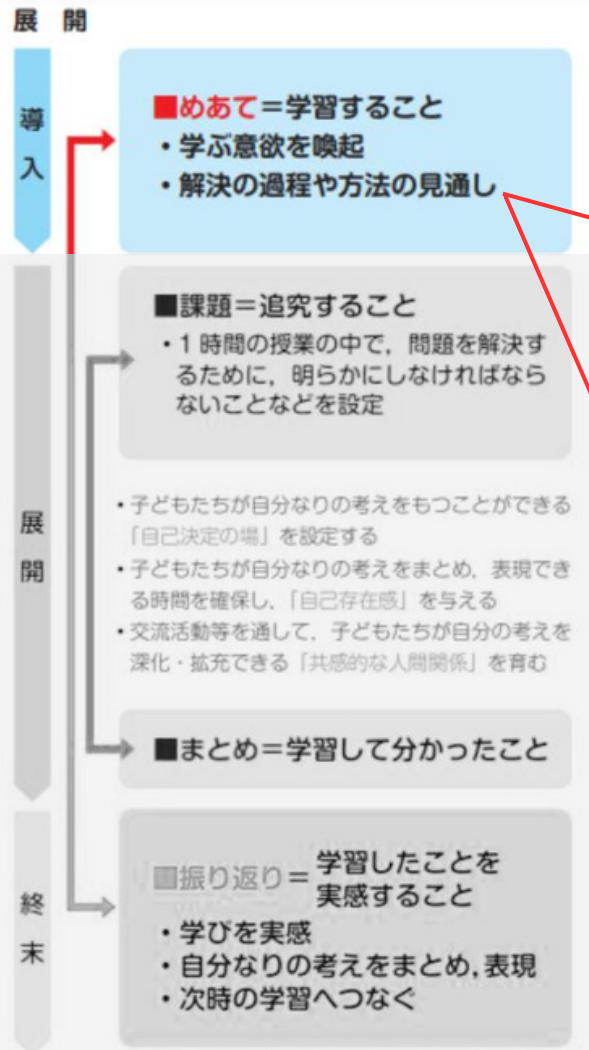
## 活用場面



- 朝学習や帯時間等、短時間での活用
- 授業の中での活用

※授業での活用例は後述

# 授業での活用（1）導入



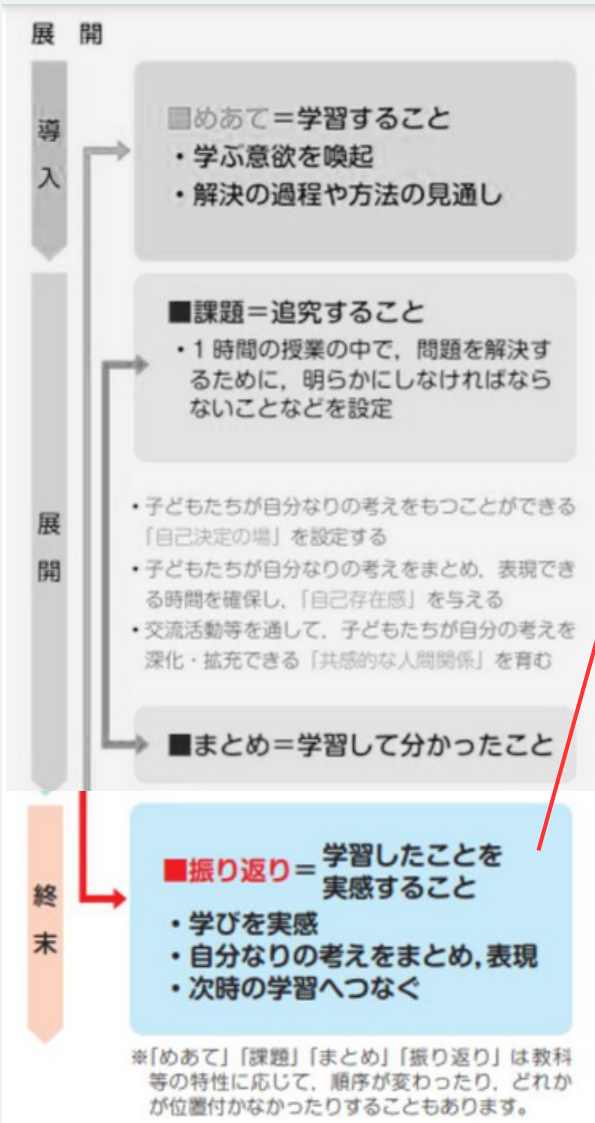
※「めあて」「課題」「まとめ」「振り返り」は教科等の特性に応じて、順序が変わったり、どれかが位置付かなかったりすることもあります。

## ①レディネステスト

単元のはじめに、デジタルドリルの問題をレディネステストとして使用し、児童生徒の理解度等を把握する

## ②導入の段階

導入時に、前時までの学習内容を振り返ることを目的として、デジタルドリルを活用する



# 授業での活用（2）終末

①学習内容の確認

終末の段階で、知識・技能の習得や、定着を図るための補助的役割として、デジタルドリルの問題を活用する

## ！活用例

- ・教科書や紙ドリルの問題が終わった児童生徒から、デジタルドリルに取り組む
  - ※児童生徒が自分の進捗に合わせて問題に取り組むことができるなど、個に応じた対応が可能
- ・教員は、教科書の問題に時間をかけて取り組んでいる児童生徒の支援に入り、理解を助ける



大分市授業力向上ハンドブックより

# 各種資料について

Te-Comp@ssのファイル管理に資料をアップしています。

/ 03\_各種教育情報 / 01\_市教委 / 08\_教育センター  
/ 02\_情報教育 / 23\_デジタルドリル

The screenshot shows a file explorer window with a folder tree on the left and a file list on the right. The folder tree includes folders like '10\_いらすとや', '11\_キーボー島', '12\_GIGAスクール構想', '13\_教育用端末を活用した学習', '14\_教育情報化推進担当者研修', '15\_採点支援ソフト', '16\_オンライン説明会資料', '17\_教員のICT活用指導力向上!', '18\_【教育用端末】年度更新聞', '19\_夏季研修資料', '20\_端末持ち帰り', '21\_生成AI関係', '22\_桃太郎電鉄', '23\_デジタルドリル', '24\_R6オンライン説明会資料', '04\_エデュ・サポートおいた', and '09\_大分市美術館'. The file list on the right is titled '23\_デジタルドリル' and shows a path: 'ルート / 03\_各種教育情報 / 01\_市教委 / 08\_教育センター / 02\_情報教育 / 23\_デジタルドリル'. The files listed are:

名前 ▲
がくげい手順書 (教師用管理画面)
がくげい手順書 (小学校かな版)
がくげい手順書 (小学校漢字版)
がくげい手順書 (中学校版)
すらら手順書 (教師用管理画面)
すらら手順書 (小学校かな版)
すらら手順書 (小学校漢字版)
すらら手順書 (中学校版)
デジタルドリルの手引き (学校用)
資料は随時アップしていきます (このメモを開くとスケジュールが確認できます)